

広報



特集

災害！そのときのために ..... P2~5

おめでとうございます ..... P6~7

地域おこし協力隊の活動報告 ..... P9

トピックス ..... P10~11

てくてくウォーク① ..... P12

まちの話題 ..... P16~17

おめでとう！はじめての誕生日 ..... P20

平成 25 年(2013)

3

月号

No.616

【火事だ！しっかり狙って消火】

【特集】

# 災害！そのときのために

地域の防災力

自助

共助

公助

2年前の東日本大震災。私たちは、災害への備えの重要性を痛感させられました。地震・台風・大雨など、いつでも起こり得る自然災害。被害の拡大を防ぐためには、行政の対応＝「公助」だけでなく、自分の身は自分で守る＝「自助」とともに、地域での助け合い＝「共助」が大切です。今回は「そのとき」のための備えを考えます。

【写真】避難訓練で避難用ハウスに入る園児たち（こどもセンター）やいす

## ◎市の主な施設の復旧状況（平成25年3月末見込み）

項目	事業数	完了予定	未完了	主な未完了箇所
道路・橋りょう	40	40	0	市道大方橋 H25.3 完了予定 市道善光寺橋 H25.3 完了予定
下水道施設	43	43	0	
上水道施設	7	7	0	
教育施設	33	33	0	世矢中体育館 H25.3 完了予定
保健衛生施設	25	25	0	
社会教育・文化施設	18	16	2	梅津会館新館解体 H25 年度中完了予定 郷土資料館本館改修 H26 年度中完了予定 郷土資料館分館 改修計画策定中
観光施設	12	12	0	プラトーさとみ H25.3 完了予定 ※除染工事 H25.6 完了予定
庁舎等	12	11	1	金砂郷支所庁舎 H25 年度中完了予定
合計	190	187	3	

## ◎国・県道・河川の復旧状況（常陸太田工事事務所管内）

復旧工事はほぼ完了。下記について現在施工中

- 国道293号 里川橋
- 県道日立笠間線 機初橋側道橋（H25.4 完了予定）



新築工事が進む  
世矢中体育館



市道の橋りょう復旧工事も  
急ピッチ（写真は善光寺橋）

## 震災の復旧、ほぼ完了

市では、平成23年11月に策定した「震災復旧・復興計画」に基づき、重点的にまちの「復旧」を進めてきました。道路や上下水道などの施設は、平成24年度末までに、ほぼ復旧を終了する予定です（左表参照）。引き続き、平成25年度末まで、市民協働により地域の活力を高めながら、「復興・再生」に取り組んでいきます。

# 自分の力で、 自分を守る

## 油断大敵

災害時の被害を少しでも減らすためには、一人ひとりの日頃からの心がけが大切です。

災害はいつ起こるかわかりません。いざという時のために、避難場所（ルート）や緊急連絡方法などを家族で話し合っておきましょう。



大雨のときは、早めの避難を心がけましょう。事前に避難路の確認を



グラツときたら、まず身の安全。机の下などに隠れましょう

## 自宅を安全に

東日本大震災では、津波で多くの方が亡くなりましたが、阪神・淡路大震災では、亡くなった方のうち7割以上が「住宅・家具類の倒壊」が原因でした。これらの倒壊を防ぐ対策が重要です。



住宅の耐震化が重要



家具を金具で壁に固定したり、突っ張り棒で転倒防止

## 必需品を用意

私たちはどんな備えをすれば、自らの命を守れるのでしょうか。私たちにできる災害への備えとは。

大規模な災害に見舞われた後は、ライフラインが寸断されたり、必要な物資が手に入らないことがあります。まずは自力でしのげるよう、最低3日分の飲料水（1人1日3リットル）と食料は備蓄しておきましょう。



## 情報収集

市で配布している洪水・土砂ハザードマップには、洪水時の浸水情報や避難方法等にかかわる情報が掲載されています。速やかな避難のためによく確認しておきましょう。



市では、災害に関する情報をさまざまな方法で迅速にお知らせしています。受信方法について事前に確認しておきましょう。

### 防災行政無線

市ホームページ  
市フェイスブック  
市ツイッター

### メール一斉配信サービス

メールアドレスを事前に登録していただくと、市からの情報をお使いの携帯電話やパソコンへメール配信します。市外での受信も可能です。

左のQRコードで登録画面にアクセスできます。



緊急速報メール（NTTドコモ・au・ソフトバンク）

大規模災害等の緊急時のみ携帯電話へメール配信  
市内でのみ受信可。

問 情報政策課 情報化推進係

（内線306）

# 地域で助け合う

人と人とのつながりの大切さが見直された東日本大震災。地域の絆が地域を守る大きな力になります。

## 地域を守る 自主防災会

自主防災会とは、自分たちの地域で、自分たちでできる防災活動を行うために結成された組織です。

自主防災会は、平常時は防災訓練等を行い、防災知識の普及啓発、設備の点検等を実施します。

大きな災害が発生した場合、消防署や消防団だけでは手が回りません。そのため、負傷者の救出や初期消火、避難誘

## interview

### 地域の協力体制 が大事

東染町自主防災会  
会長

栗原 茂さん  
(東染町)



平成22年に自主防災会を立ち上げていたおかげで、東日本大震災では比較的早い初期対応ができました。大災害では、飲料水の確保が重要。そのため、井戸水のあるお宅20軒ほどを登録しています。特に高齢者が多いこの地域。今後も訓練を重ね、いざという時に備えたいと思います。



2月23日、東染町では独自に総合防災訓練を実施

導、情報収集、避難所の運営などの役割を担い、地域の被害軽減のため、力を発揮します。

現在、市内すべての町会で自主防災会が組織されており、市では、訓練実施に対しての支援や、防災資機材を整備するための購入費助成などを行っています。

### 自主防災会の主な資機材



電気が止まった時のために  
発電機 ラジオ、懐中電灯、  
投光器、ロウソク、ガソリン  
携行缶など  
けが人等が出た時のために  
救急セット、担架、毛布など  
食料等 飲料水など  
その他備品 消火器、ヘル  
メット、軍手、一輪車、メガホン、  
土のう袋、救助ロープなど  
\*資機材は自主防災会により多少  
異なります。



けが人を避難所に搬送。救急隊員に引き継ぐ訓練(東染町)

### 困った時はお互い様



東日本大震災で倒壊した塀を撤去する内田町中自主防災会

高齢者や障害のある方は、災害が発生した場合、情報把握、避難、生活の確保などが困難な状況に置かれます。特に迅速に避難を要する場合には地域の皆さんの支援が必要です。本市では、避難支援が必要な人に対する地域の皆さんの支え合い、助け合いによる避難支援をお願いしています。



## 災害時に支援が必要な方は登録を

地震や洪水などの災害時に、ひとりで安全に避難することが困難な方(災害時要援護者)の登録を随時受け付けています。

**対象** 次のいずれかに該当する方で、避難の際に支援を要する方  
65歳以上の高齢者のみの世帯  
要介護度3以上で、在宅で生活している方  
身体障害の程度が1級または2級の方  
療育手帳 またはAの方  
に準じる状態で、災害時の支援を必要とする方

**登録方法** 登録を希望する方は、申請書を提出してください(郵送可)。

申問社会福祉課社会福祉係  
(内線141・142) / 高齢福祉課高齢福祉係(内線144・131) / 金砂郷市民生活課(76 2116) / 水府市民生活課(85 1118) / 里美市民生活課(82 2761)

interview



地域を守る誇りを胸に

常陸太田市消防団 水府支団第2分団長 金澤 克義 さん (中染町)

消防団活動を始めて30年。消防団には地域の方の生命財産を守る使命があります。水府地区は特に高齢者が多いので、若い人が注意して見守る意識が必要です。活動は地域との密着が基本。地域の方と身近に接する中で、お年寄りから温かい言葉をかけてもらったりすると一層やりがいを感じます。

普段は、災害に対する訓練や、火災予防のために地域の見回りなどを行っているほか、住民一人ひとりの防災意識を高めるため、火災予防や応急手当の指導などの活動をしています。このように、自分の仕事を持ちながら、私たち市

火災や地震、風水害などの災害が発生した場合に、消防署と一体となって火災の消火や救助、救護活動などを行い、住民を守るのが消防団の大きな役割です。

頼りにされる消防団員

頼みの綱、消防。市防災対策の強化

民の生命と財産を守るため日々訓練に励んでいる消防団員は、いざというときに駆けつけてくれる、まちの頼もしい存在です。本市の消防団では、896人の団員が活動しています(2月1日現在)。



火災予防などについて地域の方に声をかける消防団員

防災対策の強化

市では、上・下水道、道路などのライフラインの確保や、避難所の設置など、大災害に備えた対策に万全を期しています。

防災・減災対策のための「地域防災計画」については、現在、東日本大震災の経験から、災害時の対応についてより実効性のある計画とするため、見直しを図っています。風水害編・震災編については、今年度中に終える予定です。



また、災害時の避難所への避難者に対応するため、2600人分を目標に飲料水・食料の備蓄計画を進めています。



耐震化工事が進む市役所本庁舎1階



さらに、学校などの公共施設の耐震化については、市耐震改修促進計画に基づき、平成27年度中にすべて完了する予定です。

災害時の協力体制

災害時における相互応援に関する協定

昨年11月に牛久市、秋田市・仙北市と、2月に白杵市と締結しました。物資・資機材の提供や職員の派遣等を行い、復旧活動を相互に応援します。

災害時燃料優先供給等の支援協力に関する協定

県石油業協同組合太田支部と締結しました。災害時に於ける緊急車両等への燃料の確保を図ります。

災害時の福祉避難所の設置運営に関する協定

市内の特別養護老人ホームなどと締結しました。一般の避難所生活に支障のある方を、市内の施設に受け入れます。

災害時における介助員派遣に関する協定

市社会福祉協議会と締結。介護福祉士、ホームヘルパー等を福祉避難所に派遣します。

## 叙勲

88歳以上の方を対象とした「高齢者叙勲」において、本市から井上穰さんが受章されました。



瑞宝双光章

井上 穰氏（西宮町）

元西小沢小学校長。永年にわたり教育の発展に尽力された



平山 美織さん

「大勢の人前で楽しく演技することができました。練習を頑張って、また全国大会に出場したいです」



2月22、24日に千葉県で開催された、第12回全日本新体操キッズコンテストに、太田小2年の平山美織さんが出場見事な演技を披露しました。

## 新体操で全国大会へ

昨年は打点賞と首位打者に輝き、ベストナインにも選ばれました。



中川 淳平さん

「小・中・高校、大学と野球をやってきましたが、今回の優勝はその集大成となりました。これからは社会人として、新しい目標を見つけたいと思います」

昨年11月10日から5日間、明治神宮球場等で開催された、第43回明治神宮野球大会大学の部は、桐蔭横浜大学（神奈川県）が決勝で法政大学を破り、初優勝を果たしました。その桐蔭横浜大学のレフトで4番を打っていたのが、本市出身の中川淳平選手です。中川選手は機初小から瑞竜中、水戸市内の高校へと進学し、同大学へ。今年度の神奈川の秋季1部リーグ

## 野球人生の集大成、大学野球で頂点に

## 統計功労者表彰

永年、統計調査員などに従事された統計功労者として、次の方々が県知事などから表彰されました。

県知事表彰 大内昭さん（島町）  
県統計協会総裁表彰 増子徹さん（上高倉町） / 川上文興さん（町田町） / 二方孝子さん（新宿町） / 安博子さん（常福地町）

### お詫びと訂正

2月号の8ページ「おめでとうございます」中、最下段右から1行目。

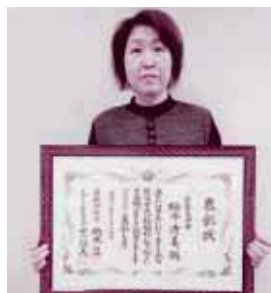
（正）篠原七海さん

（誤）篠崎七海さん

……お詫びして訂正いたします……



下利員さくら子ども会



櫻井 清美さん

顕著な活動をしている子ども会や子ども会の育成に永年にわたり功労のあつた指導者等を表彰する、平成24年度優良子ども会等表彰式（県・県教育委員会・県子ども会育成連合会主催）が、1月19日に笠間市で開催されました。本市からは、優良子ども会として下利員さくら子ども会の皆さん（下利員町）、優良子ども会育成指導者として櫻井清美さん（千寿町）が表彰を受けました。

## 優良子ども会・指導者表彰

## 県北地域うまい米 食味コンテスト

平成24年度県北地域うまい米食味コンテストで、本市の山崎正光さん（徳田町）が最優秀賞、磯野武紀さん（小目町）と（株）エスファーム（小島町）が優良賞を受賞しました。最優秀賞の山崎正光さんは「米の食味を高めるために、化成肥料を



受賞された皆さん。右から磯野武紀さん、山崎正光さん、（株）エスファームの小林慎太郎さん

使用せず堆肥のみで栽培していま話してくれました。

## 米醗酵アイスが 農林水産大臣賞

平成24年度優良ふるさと食品中央コンクールの新製品開発部門で、JA茨城みずほが開発し、本市の特産品に認証されている「米醗酵アイス」が農林水産大臣賞を受賞しました。



## 健康でいこう

**募集!** 地域で運動・スポーツを楽しんでいるみなさん、紙面で活動をアピールしませんか？スポーツ振興課までご連絡ください。取材にお伺いいたします。

昨年をはじめで開催した、茅根町睦会のグラウンドゴルフ大会の第2回大会を、11月28日に旧佐都小グラウンドで開催しました。

毎月の最終水曜日  
今月の市民健康スポーツデーは  
3月27日水です



個人、家族、グループなどで楽しんでカラダを動かしましょう！

問スポーツ振興課スポーツ振興係(山吹運動公園  
市民体育館内) 73 0090 / FAX 73 1230

## 茅根町睦会第2回グラウンドゴルフ大会

茅根町睦会代表 江幡 一郎さん

大会を開催するに当たり、6人の役員で会議を持ち、期日は市の健康スポーツデーに合わせた月の最終水曜日会場は旧佐都小グラウンド、用具の足りないものは市のスポーツ振興課からお借りすることとしました。内容について前回との違いは、チーム編成を完全なくじ引きにしたこと、個人戦に加えてチームによる団体戦を取り入れたこと、そして2回目ということ

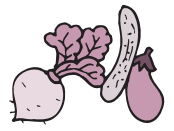


グラウンドをフルに利用したコース

でコースを難しくしたことが挙げられます。みんなが楽しんで健康づくりに取り組めるように、年間計画の大会と練習日を市民健康スポーツデーに合わせて毎月最終の水曜日に行うこととなりました。これからも会員の要望を聞きながら役員で話し合い、すばらしい大会にしていきたいと考えています。



ナイスタッチ



# 農業のチカラ



中野林平さん  
(小菅町)

食を支える農業にスポットをあて、農業者の皆さんの意気込みを伝えていきます。



シイタケ栽培について語る中野林平さん

## 風評被害に立ち向かう

シイタケを栽培するときに使用する原木の榎木は、原発事故の影響で県内のものがほとんど使用できず、県外から安全なものを買っています。単価は上がり、一時は5年もやってきたシイタケ栽培をやめようと考えたほどです。35軒もあつた地域のシイタケ栽培の仲間もほとんどんやめていき、今は5軒ばかりが残っている状況。

風評被害により価格も下がり、販売量や需要も減りました。生産するための費用も上がって、震災以後すべてが変わってしまいました。それでも立ち上がってやっつてこれたのは、周りからの励ましの言葉ですね。



シイタケもよく売れるようになってきました。肉厚で味が良いなど、口コミで広がっているようです。こうやって日々を暮しているのは買っていただいているお客様のお陰と感謝しています。

NHKテレビの

「キッチンが走る」の

食材に使ってもらい、

放映後は神奈川県や

九州からも使いたい

と注文が入り、「おい

しかった」「また買

いたい」などの言葉をいただき嬉しかったです。



## 良いものを作り、感謝の気持ちをもつ

長い経験から、良いシイタケを作るには、その土地にあつた品種、栽培方法を選ばなければだめですね。その土地の水分や風の吹き方など、条件や特徴に合わせて育て方を考え、その土地にあつた作り方をしなければ。

また作るだけではなく、道の駅や直売所などで売ってくれる方にも感謝したいですね。最近では、同じ地区の農業仲間がインターネットなどを利用してあちこちに野菜を販売して、

# 上手に リサイクル

昨年8月から始まった「資源物・燃えないごみ」の無料回収。スプレー缶・カセットボンベを出すときはご注意ください…。

問清掃センター ( 72 3316)

## スプレー缶・カセットボンベは中身を使い切ってください！

中身のガスが残ったままのスプレー缶やカセットボンベをごみとして出すと、ごみ収集車への積み込みや市清掃センターでの作業中に、**火災**や**爆発**を引き起こす原因になります。



スプレー缶  
カセットボンベ  
出し方

- 1 中身を使い切る。  
スプレー缶などに取り扱い方が書いてある場合には、説明文の通りにしてください。
- 2 火気のない屋外の風通しのよい所で、ガス抜き器などで穴を開ける。  
安全にガス抜きを行うために、ガス抜き器の使用をお勧めします。1つ100円程度から購入できます。
- 3 「アルミ缶・スチール缶」の日に出してください。

~ごみは、各班などで決められた集積所に出してください~



地域おこし協力隊がゆく!!

# つながりぼん

私たちが地域おこし協力隊です！  
【 】は主な活動場所



石川 明紗  
【里美地区】

笹川 貴史子  
【里美地区】

長島 由佳  
【里美地区】

野崎 真衣  
【金砂郷地区】

白石 百合乃  
【金砂郷地区】

## みんなの「やりたい！」をかなえる場

2月で15回目を迎えた『里美の日』!!「自分たちのできることを自分たちのフィールドで地域のために実行すること。そして、それを末永く続けること」をコンセプトに毎月第2日曜日に開催しています。ルリエは事務局として毎月の調整や里美の日MAPを作成しているほか、当日は地域の方と共同でONE-DAY CAFEを荒蒔邸にてオープンさせています。初めの頃は私たちがお願いをしてやっていたのですが、最近では地域の方の「こんなことをやってみたい」という提案を里美の日の実行するなど、里美の日を活用してもらえるようになってい



新鮮野菜たっぷりのタイカレー



野菜のスイーツも大好評

ます。カフェもその中の一つです(^^)徐々にお客さんやお手伝いをしてくれる人も増えて、さまざまな交流が生まれています♪

今後はもっと地区内の方がかかわりやすい雰囲気や体制を整えることも課題として挙げられますが、認知度も向上していて少しずつ成果が表れています。



地域団体の発表も行います(^^)

## かなさ笑楽校×牛久モニターツアー実施☆

2月17日に姉妹都市牛久市のご家族を対象にモニターツアーをかなさ笑楽校で実施しました。お客さんは17人。三世代で来てくださったお客さんもいました。



牛久の参加者と地域の皆さんと



子どもから大人まで真剣に竹細工を楽しんでいました!

ツアーでは、竹細工でけんちんの器づくり・お箸づくり。また常陸秋そばでのそば打ち、金砂地区の郷土料理とも言うことができるけんちんづくり体験をしていただきました。お客さんは、「常陸秋そばがおいしい!」、「けんちんがおいしい!」と言いながらつけけんちんで常陸秋そばを食べました。もちろん竹細工やそば打ち・けんちんづくりをお客さんに教えたのは金砂地区の方々です。プログラムの最後にはお客さんと地

域の方で交流会も行い、お客さんからは「またかなさ笑楽校に来たい!」という声を頂くことができ、地域の方からも「今日1日楽しかったよ!ありがとう!」という声を聞くことができました。



参加者と地域の方で作った竹の器で、手作りけんちんとそばを食べました

地域の方を通じて、かなさ笑楽校のファンになっていただけたのではないかと思います!このきっかけを大切に、さらにかなさ笑楽校を盛り上げていきます!

### ルリエ(常陸太田市地域おこし協力隊)とは?

「地域おこし協力隊」は、平成21年度から始まった総務省の事業で、都市圏の住民が1~3年間、過疎地域に住民票を移し地域で生活しながら、農林漁業の応援、水源保全・管理など様々な地域協力活動をしていきます。

ルリエのBlog \* <http://ameblo.jp/ykm-satomi3103/> 「ルリエ」は、フランス語で「つなぐ・むすぶ」という意味

## “汁ONEカップ”開催 駅前広場にあふれる熱気

2月3日、常陸太田駅前広場で汁ONEカップ2013が開催され、お碗で食べる温かな創作汁物料理のナンパーワンを決める熱い戦いが繰り広げられました。

参加した27団体の方は、訪れた大勢のお客さんに常陸太田の食材が入った創意工夫をこらした汁物を提供。お客さんは汁物を食べた空容器1個につき1枚の投票用紙が渡され、どこに投

票しようか真剣に考え選んでいました。この日1日限りのお祭りに、「また食べたいね」と長蛇の列ができるお店もありました。

昨年の人出を大幅に上回る盛況を見せた汁ONEカップの結果、第1位は「わたる家×太田ワクワク会」の太田産豚肉のトロトロ炙り入り太田とんちん汁。2位は「山下会」、3位は「なちちゃっておくらや」でした。



ナンバー ONE に輝いた「太田産豚肉のトロトロ炙り入り太田とんちん汁」



第2位「山下会特製せんべい汁」



第3位「帰ってきた味噌カレー牛乳スープ」

## 米粉でお菓子・スイーツコンテスト

2月3日、常陸太田市産の米粉を使った第1回常陸太田お菓子・スイーツコンテストが、JR常陸太田駅で汁ONEカップと同時に開催されました。応募総数56点の中から入選し、第2

次審査に進んだ12作品を、当日会場に訪れたお客さん20人の一般審査員と特別審査員が試食をして、最優秀賞1点と優秀賞2



最優秀賞 1点 おたつ穂	優秀賞 2点 米粉 de ふわもちそばまんじゅう
入選 10点 おたつ穂	入選 10点 おたつ穂
入選 10点 おたつ穂	入選 10点 おたつ穂

1次審査を通過した12作品

点が決まりました。

最優秀賞となったのは木村正明さんの「おたつ穂」。常陸太田の田んぼをイメージし、羊かんと蒸カステラを組み合わせたものでした。

優秀賞2点は永井恵理菜さんの「米粉 de ふわもちそばまんじゅう」と、埜くに子さんの「おたつクリームパン」。すべての作品が素晴らしく大変な接戦でした。応募いただきました56作品すべてについて、今後商品化の支援、PR等に取り組みます。



最優秀賞の「おたつ穂」



優秀賞の「おたつクリームパン」



優秀賞の「米粉 de ふわもちそばまんじゅう」

## 第15回すいふ蕎麦まつり

毎年恒例のすいふ蕎麦まつりが2月に開催されました。この時期は、秋に収穫された玄そばが厳寒期に熟成して、そば特有の甘みを増し、最もおいしくなるといわれています。市内のすいふ蕎麦まつり参加18店舗では、期間限定のオリジナルメニューが振る舞われ、風味、香り、甘味を持つた自慢の常陸秋そばを、趣向を凝らした味付けで提供。お客さんたちはおいしいそばを存分に楽しんでいました。



竜っちゃん乃湯のオリジナルメニュー「竜っちゃん湯膳」



## 日本一のそばを楽しむ会

本市が誇る「常陸秋そば」を、講演や実演を通して心ゆくまで楽しもうと、第13回日本一のそばを楽しむ会（市・グリーンふるさと振興機構・いばらき蕎麦の会主催）が2月10日、交流センターふじで開催され、県内外から多くのそば好きが訪れました。元昭和産業(株)の清水吉郎さんによる「水回しを科学する」と題した講演に始まり、素人そば打ち第4代名人の川上正義さんの実演。また昼食には常陸秋そばの十割そばと鴨南蛮そばが振る舞われるなど、常陸秋そばの魅力を存分に味わった1日となりました。



そばを打つ人の動きに皆さん注目

## 茨城大の学生が里川町で成果発表

1月26、27日、茨城大学の学生9人が里川町を訪問し、「里川カボチャを使った商品開発プロジェクト」について成果発表会を行いました。茨大生は、前回11月の訪問時に、地元の方から里川カボチャの由来、里川カボチャの特徴（特殊性・優位性）に関する講義を受け、12品目のレシピ（カボチャグラタン、カボチャコロツケ、カボチャチップスなど）を企画しました。発表会では試作した商品を試食したり、里川カボチャをイメージしたキャラクターやパンフレット作成など今後の販売戦略について報告しました。



みんなで試食会

## ふるさと自慢うた自慢

1月18日、パルティホールで、NHKラジオ番組「ふるさと自慢うた自慢」の公開収録が行われました。この番組は2部構成で、第1部は、地元の出演者の皆さんが本市の魅力を紹介しながら歌を披露。また、第2部の「ふるさと自慢コンサート」では、ゲスト歌手の宮路オサムさん、瀬川瑛子さんのステージを楽しみました。この様子は4月13日と20日の午後4時5分、55分までNHKラジオ第1で放送予定です。どうぞお聴き逃がしなく。



男性チーム、女性チームに分かれてふるさと自慢

## 宝くじ助成で防災資器材を整備

市消防本部ではこのほど、自治総合センターの宝くじ収益金で行われる地域防災組織育成助成事業で、煙体験用資器材と、視聴覚資器材セットを購入しました。

この助成事業は、民間防火防災組織の強化や将来の地域防災を担う人材の育成を図ることを目的としています。

今後、自主防災組織の訓練、各種講習会やイベント等において、地域防火防災力向上のため積極的に活用していきます。



【写真④】煙体験ハウス・煙発生装置等  
【写真⑤】100型スクリーン・プロジェクター装置等



# のんびり歩こう！ ひたちおおたてくてくウォーク

市内の自然・史跡や特産品なども交えて見所をお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。地元の意外と知られていない名所や素晴らしい自然、見所を巡りながら、皆さんもぜひ歩いてみませんか。



常陸太田市文化課エコミュージアム推進室（内線 541）

## 馬場町ハイキングコース 距離：約 2.7km 所要時間：1 時間 45 分

今回は小雨が降る馬場町を歩きました。馬場八幡宮をスタート地点にし、ハイキングの無事を祈りながら、参道である流鏝馬道路から路地を抜けて、太田一高グラウンド脇の太田稲荷に向かいます。さらに進むと同高グラウンドに推定樹齢 100 年の桜の木が見えます。金砂神社・弁財天・旧棚倉街道の観音坂を経て馬場八幡宮へ。距離は短いのですが路地の散策が楽しく、歴史的背景を感じながら歩くことができます。

### 馬場八幡宮



天喜 4 年（1056）、源頼義が前九年の役で出羽出兵の途中、石清水八幡大神を祭り戦勝祈願したとのいわれを持つ。現在の社殿は天正 8 年（1580）に佐竹義重が建立したもの

### 太田稲荷



もとは太田城内にあったが現在の場所に移された。本殿をのぞき込むと手の込んだ彫刻が施され古さを感じる。当地最古の宮と伝えられる

### 金砂神社



金砂神社の人祭礼・小祭礼時の祭事場だった

昭和の合併後もしばらくは誉田支所として使われていた場所。誉田村道路元標も立っている



### スタート・ゴール

馬場八幡宮

流鏝馬道路  
小林製菓

馬場町

太田稲荷

誉田村役場跡

金砂神社

桜の木

いづみや

太田一高

### 馬力神



観音坂（旧棚倉街道の一部）の途中にまとめられて馬力神が立っている。観音寺が近くにあったという

### 供養塔



天保の大飢饉のときに奥州から流れてきた大勢の人々が急な坂の途中で力尽きて倒れ、その人たちを供養するために建てられた

### 弁財天



栄町と馬場町を結ぶ急な坂（古くからこじき坂の呼び名がある）の途中にひっそりと立つ。近くの石垣に葉っぱの化石を見ることができる

八幡宮の末社。八幡宮夏の祭礼の日に弁財天夜祭が毎年行われている

# ご存知ですか？ 学生納付特例制度

20歳になれば、どなたも国民年金に加入しなければなりません。学生の方で、国民年金保険料の支払いが困難な場合には、学生納付特例制度があります。

Q・学生納付特例制度とは？

A・学生の方で、本人の前年度の所得が118万円以下であれば、申請することにより、国民年金保険料の納付が猶予されます。

学生納付特例を受けた期間中は、老齢等の基礎年金を受ける場合に必要ない期間に算入されません。国民年金保険料を未納のまま放置すると、老齢基礎年金や、いざというときの障害基礎年金・遺族基礎年金を受け取ることができなくなります。必ず保険料を納めるか、学生納付特例制度などの申請をしてください。

Q・この制度を受けた場合、将来もらえる年金額はどのようになるの？

A・学生納付特例制度を受けた方は、保険料を全額納付したときに比べ、将来受ける年金額が少なくなります。

【例】2年間この制度の承認を受けた場合、将来受け取る年金が、年額で約4万円減額されます。

Q・手続き方法は？

A・市役所の年金担当窓口へ、お申し出ください。

\* 本庁は保険年金課年金医療係、各支所は市民生活課保険福祉係

持参する物 年金手帳、印鑑（朱肉を使用するもの）、在学を証明する書類（学生

平成24年度（平成24年4月～平成25年3月）分の申請期限は、平成25年4月30日火です。

証の写し、または在学証明書等）\*代理の方でも申請できます。

Q・在学中は毎年申請が必要？

A・平成24年度以前に学生納付特例制度に該当して、かつ平成25年度も在学期間がある方については、日本年金機構から5月ごろまでに届く学生納付特例申請書を返送していたら、改めて役所の窓口で手続きをする必要はありません。

\*ただし、学校や在学期間に変更があった方や、申請書が届かなかつた方については、改めて手続きが必要な場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。

Q・保険料の追納制度とは？

A・学生納付特例制度や、免除制度を受けた期間の保険料は、10年以内であれば後からその期間の保険料を納めること（追納）ができます。追納をすることで、将来年金を受け取る際に、全額納付した場合と同じ年金額が受け取れます。追納をご希望の場合は、市役所の年金担当窓口にお申し出ください。

\*ただし、3年度目以降の分を追納するときは、当時の保険料に加算額がつきます。

学生以外の方で、国民年金保険料の納付が困難な方には、保険料免除制度・若年者納付猶予制度があります。



# 皆さんのアイデアをまちづくりに!!

## 市民提案型まちづくり事業

自分たちの力で地域の課題を解決し、地域の活力を生み出そうとするグループや団体等を応援する事業で、5年目を迎えた今年度は14団体を採択しました。各団体の活動状況を随時紹介していきます。問市民協働推進課（内線217）

### 地域のシンボルに集う

#### 【瑞桜を守る会】

代表 小林一久さん（瑞竜町）

平成21年から旧瑞竜小の校庭に咲く桜「瑞桜」（樹齢約80年）の保全管理と樹勢回復を行いながら、地域住民の交流を図っています。当初、樹齢や病害虫によって弱っていた瑞桜でしたが、薬剤散布による病害虫の駆除やテング害虫の枝の切断など、会の地道な整備・管理が実り、ここ数年は見違えるようになりました。来月には「第2回瑞桜まつり」を開催し、ライトアップやフラダンスの披露のほか、豚汁の販売、甘酒の無料配布などを行う予定です。



### 盆踊りで楽しく交流

#### 【太田まつりの盆踊りを盛り上げる会】

代表 石川元子さん（小目町）

常陸太田の夏の風物詩、太田夏まつりの「盆踊り」を盛り上げる活動に取り組んでいます。みんなが櫓を囲み気軽に踊りの輪に入って盛り上がった盆踊りも、近年は参加団体が減少、勉強会を開催し、踊



りの練習や振り付け、衣装の打ち合わせなどを通して盆踊りに対する理解を深めています。会では、今年の夏祭りに向けて市内のさまざまなおサルクルや団体・企業などに盆踊りを盛り上げるための呼びかけを行っています。

### 発掘したお宝を巡る

#### 【天神林お宝探し実行委員会】

代表 寺門守男さん（天神林町）

平成21年度に行ったエコミュージアム活動「お宝探し」を機に発掘。昨年はお宝探しで作成した地域のお宝マップをもとに、案内板・説明板の設置を行いました。今年度は、巡回コースを設定し、地域観光マップを作成し



ています。また3月下旬には、巡回コースの整備を行う予定です。今後は、地域観光マップの発行や案内人の養成を行い、地域を訪れる方を温かく迎えるとともに、地域を大切にする心を育てていきます。

### 鯨ヶ丘でバザール開催

#### 【特定非営利活動法人まいづる19】

代表 杉森敏弘さん（金井町）

地域の活性化を図るため、鯨ヶ丘商店街での「軒下バザール」の計画を進めています。軒下バザールとは、休業店舗の軒下を借りて、そこに各種事業者や団体に店を出してもらったことにより、地域のにぎわいづくりを図るものです。



初の試みとなる今回は、「鯨ヶ丘ひなまつり」にあわせて、今月30日に行います。皆さんのお越しをお待ちしています。会では今後も、鯨ヶ丘商店街との連携を図り、定期的な開催へ向けて事業を展開していきます。

## 郷土の偉人を顕彰

【豊田天功・香窓・英雄顕彰会】

代表 興野 操さん（上深荻町）

里美地区出身で水戸彰考館総裁を務めた「豊田天功」、天功の子で水戸彰考館総裁代役を務めた「香窓」とその妻で日本の保母第1号の「英雄」を顕彰する活動を行っています。

現在、3人の功績と活躍を広く紹介するため、子どもから大人まで親しめるようマンガ本の制作に取り組んでおり、今年夏頃の完成を目指しています。会では、マンガ本のほか紙芝居なども制作し、継続して顕彰活動を行っていきます。



## ハイキングコースを整備

【真弓山・台山ハイキングコース保全隊】

代表 黒澤一治さん（真弓町）

真弓町にある真弓山と台山のハイキングコースを、誰もが安心してハイキングできるコースとして整備しています。今年度は真弓山のコースを中心に、11月から12月にかけて5回の作業を行い、段階の整備や手すり



の設置を行いました。会では、ハイキングコースの整備やハイキング行事などを通して、真弓町の活性化を図るとともに、コースを訪れる皆さんとの交流も視野に入れたまちづくりを進めていきます。

## 市民提案型まちづくり事業を募集します!

平成25年度も市民提案型まちづくり事業の応募団体を募集します。自分たちの力で地域の課題を解決し、地域の活力を生み出そうとするグループをお待ちしています。

応募区分	はじめの一步事業	市民提案事業
交付対象	構成員が5人以上で、その過半数が市内に在住、勤務もしくは在学している市民団体またはグループ等	
補助対象事業	市民と行政との連携による住み良い地域社会の実現のため、地域の活性化や課題解決を目的に、市民団体等が自ら企画し、主体的に取り組むまちづくり事業	
募集数	3団体程度	15団体程度
補助金額	1団体につき上限10万円 助成は1回限りとし、次年度以降市民提案事業の申請可	1団体1事業につき上限30万円 年度中1回限りとし、同一事業を継続する場合は3年まで
事業実施期間	交付の日から平成26年3月31日まで	
申請期限	4月26日(金)	
申請等	募集要項を参照の上、市民協働推進課(市役所本庁2階)まで持参してください。募集要項は、市民協働推進課・各支所の企画総務課のほか、下記ホームページからダウンロードもできます。 【常陸太田市市民活動ネット】 <a href="http://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/index.php?code=1117">http://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/index.php?code=1117</a>	
選考結果の通知	選考結果(交付・不交付)については、審査委員会の審査を経て6月上旬に文書で通知します。 通知時期は、応募状況等により前後する場合があります。	
その他	事業は審査委員会で審査を行い、可否を決定します。 審査の結果や応募状況によっては、追加募集を行います。 書類の書き方や補助金制度に関する相談を受け付けていますので、詳しくはお問い合わせください。	

## Information

温かい「支援、  
ありがとう」を  
します。

### 東日本大震災義援金

(1月26日～2月20日受入分)

宝仙寺前通商店会様

3万円

### 義援金累計

1億151万3036円

### となりのまちから

#### 【東海村】

#### 第24回東海さくらまつり

阿漕ヶ浦公園の約200本のソメイヨシノを「あんどんや」「ぼんぼり」でライトアップします。昼間とは表情の違う幻想的な夜桜の風景をお楽しみください。

とき 4月1日(月)～14日(日)  
(ライトアップ 日没～午後9時)

ところ 阿漕ヶ浦公園

問 東海村観光協会(東海

村経済課内 029

282 1711 内線

1439)

スポーツフラッシュ  
(敬称略・丸数字は順位)

第26回B&G会長杯屋内ゲートボールリーグ 1月24日決勝戦) / 水府海洋センター体育館

中西 東染球友会B  
東染球友会A

第6回常陸太田市ロードレース・親子ふれあい大会

「2月17日 / 大里ふれあい広場周辺」

- 親子(小学1年)の部「子」
- 親」
- 梅田祈和・梅田雅樹(佐竹小) 《同着1位》
  - 長嶋大吾・長嶋修一(水府小) 《同着1位》
  - 佐藤嘉音・佐藤研一(久米小)
- 親子(小学2年)の部「子」
- 親」
- 長嶋廉・菊池佳之(佐竹小)
  - 鈴木南於斗・鈴木一造(山田小)
  - 佐藤昭太・佐藤武昭(機初小)

小学3年男子の部

- 綿引海斗(太田小)
- 井坂佳亮(郡戸小)
- 後藤元氣(久米小)

小学3年女子の部

- 興野笑理(賀美小)
- 岡崎冴映(金砂郷小)
- 萩谷奈摘(機初小)

小学4年男子の部

- 後藤大志(久米小)
- 大内悠史(久米小)
- 坂爪亮汰(太田小)

小学4年女子の部

- 中村萌那美(西小沢小)
- 小林叶(郡戸小)
- 五十嵐喬香(山田小)

小学5年男子の部

- 川島将真(太田小)
- 加藤諒大(太田小)
- 石塚晴季(太田小)

小学5年女子の部

- 緑川芽衣(太田小)
- 村田萌菜(太田小)
- 中川瑞穂(世矢小)



小学6年男子の部

- 小林竜也(機初小)
- 白石光(機初小)
- 滝川胤馬(山田小)

小学6年女子の部

- 山本芽生(西小沢小)
- 内村茉由(太田小)
- 内田梨菜(山田小)

中学1年男子の部

- 片根洋平(瑞竜中)
- 福島正訓(瑞竜中)
- 鈴木流世(瑞竜中)

中学1年女子の部

- 久保木香帆(世矢中)
- 櫻村美咲(峰山中)
- 後藤千夏(水府中)

中学2・3年男子の部

- 会沢紘太(水府中)
- 萩谷駿太(峰山中)
- 新井遼(瑞竜中)

中学2・3年女子の部

- 成田麗(峰山中)
- 久保木愛絵(世矢中)
- 後藤日菜子(太田中)



まちの話

防火・防災教室

2月23日、消防本部で「親子で学ぼう」わが家の防火・防災教室が開催され、20組64人の親子が体験学習により防火・防災対策を学びました。

起震車による東日本大震災並みの模擬地震や煙ハウスによる煙体験などを通じて、まず自分の身を守ることの重要性を実感。また普段できない消防車乗車体験や放水体験を行いました。消防署を深く知ること、安心安全のまちづくりの重要性について楽しみながら理解を深めました。



放水体験、水圧の強さを着て防火衣にびっくり



模擬地震体験による起震車





## 赤土町収穫祭

2月10日、赤土集会所で**収穫祭**が行われました。赤土町は「常陸秋そばの郷まもりたい」を中心とし赤土の地域資源である「常陸秋そば」と「里山」を大切にさまざまな活動を行い、活動の報告や紹介を兼ね毎年収穫祭を行っています。餅やけんちんを作った後、がまの油売りの口上や余興を楽しみ、赤土で収穫された絶品の手打ちそばを賞味。集まった赤土ゆかりの人々は大満足な1日を過ごしました。



できたてのお餅にきな粉をまぶして、おいしいきな粉餅が完成

## 健康を考える集い

2月9日、生涯学習センターを会場に**健康を考える集い**（市主催）が開催されました。「こころが感動する。こころが元気になる」をテーマに、映画「ツレがうつになりまして。」の上映、疲労回復・ストレス解消運動講座、こころの相談などを実施。医師、薬剤師、精神保健福祉士、保健師が来場者からの相談に応じました。中高年の方を中心に多くの市民が来場し、健康への関心の高さをうかがわれました。



血管年齢やストレス度を測定

## 小島町ワーホイまつり

2月10日、小島町の工芸交流センター楓で、**ワーホイまつり**（鳥追いまつり）が行われました。

このまつりは今年で8回目を迎え、地元の子ども会、町会など多くの方が参加・協力し、餅つきや繭玉飾り、鳥小屋作りなどが行われました。また、ペーゴマや羽根つきなどレクリエーションのほか、さまざまなプレゼントも用意され、楽しい1日を過ごしました。



大きな鳥小屋を作ったよ

## 中野町で前方後円墳発見

昨年2月に中野町の丘陵で発見された、**中野富士山古墳**の測量に向けて、1月27日、地元の方など約20人が参加し、古墳周辺の低木切りが行われました。古墳の規模は全長約70m（後円部50m・前方部20m）後円部の高さは20mほど。今後、国土館大学の井博幸教授を中心として測量調査が行われる予定です。



地域の方が協力して古墳周辺を整備

## 上深萩町で男の料理教室

1月19日、上深萩大菅町会（田所美朗町会長）で**男性を対象とした料理教室**が行われました。地元の里美屋旅館のご主人を講師に迎え、参加者15人が餃子づくりに挑戦しました。包む作業が難しかったようで、できあがった餃子の中には、かしわ餅のような大きなものもありましたが、市販品とは違った味に参加者は舌鼓を打っていました。



自分で作った餃子の味は格別

## 各地区で趣味の作品展

**誉田地区の趣味の作品展**が、1月25日～27日、誉田公民館等を会場に行われました。今年で6回目を迎えるこの作品展は、誉田地区住民のさまざまな趣味の力作の発表の場となり、展示品は盆栽・陶芸・絵画・写真・手芸品など幅広く、訪れた人たちを楽しませました。また、2月16・17日、機初市民ふれあいセンターで**機初公民館まつり**が開催されました。地域の方の陶芸・手芸・書道・絵画・写真・珍しい鉱物などの趣味の作品約100点が展示され、ひょうたんを使ったスカイツリーなど力作が揃いました。



【写真④】誉田地区趣味の作品展  
【写真⑤】機初公民館まつり



## どう使う？まちのお宝。

～各地で将来像を話し合う～

1月20日、上河合公民館で地域の将来像についての話し合いが行われました。これは昨年のお宝探して発見した地域資源を、地域活性化のために有効利用しようといわれたものです。また同様に2月3日には、大里農村集落センターでも将来像の話し合いが行われ、各地で地域の隠れた資源を活かした地域おこしの動きが広がっています。

各地域では話し合った内容をもとに、今後の地域活性化のための取り組みを行っていく予定です。

### 上河合町

さきもり  
上河合防人隊



#### テーマ：未来にかがやく上河合

お宝の活用についてのアイディア

- 各家庭の門の前に花プランターを置き、花のある上河合にしたい
- 上河合の宣伝マン「上河合大使」をつくりたい
- 「舟渡」この地名を残したい
- 上河合のガイドブックをつくりたい
- 久慈川改修記念碑や防人の碑について解説看板を作成したい
- 河合城の案内板やミニチュアを作りたい



### 大里1町

みんなで一緒に遊び隊



#### テーマ：楽しさ&ふれあいいっぱい大里1ふるさとづくり

お宝の活用についてのアイディア

- ハイキングコースを整備し、看板を作成したい
- 地域のお宝マップを作成したい
- 町内で住民が集まれる行事を作りたい
- 三世代交流できるイベントを行いたい
- 史跡の整備を行いたい



## ちょっと寄り道

今月は大中町

### 泉福寺薬師堂



大中町の泉福寺せんぷくと言えば、県指定の天然記念物「泉福寺のシダレザクラ」が有名ですが、境内には本堂ほんどうに向かって西側に薬師堂やくしどうがあります。薬師堂はもともと泉福寺の場所じょうきやうに貞享元年（1684年）まであった松安寺時代しょうあんじのもので、とてもご利益のあるといわれる薬師如来と日光・月光両菩薩、十二神将、痛いところをなでると治るといわれるびんずる尊者そんじやが安置されています。平成13年に大改修が行われ、古い時代からの威容を保っています。桜の時期以外でも参拝されている方もいらっしゃいます。

おおなか  
来月は、大中の「大」つながりで、おおだいら大平町さんをお願いします。



紹介者  
大中町  
野口 謙治さん

# ボランティア がんばってます！

第12回



手作りおもちゃ アルド

## 手作りの温かさを伝えたい

手作りおもちゃアルドは、平成9年に設立し現在3人で活動を行っています。団体の名前アルドは、ジョン・バーニンガム作の子どもの絵本に出てくる主人公アルド（ウサギ）にちなんでつけました。この絵本の主人公アルドのように、つらいことや悲しいことがあればいつでも助けに来てくれる、頼りになる存在になれるように。

現在の活動は、毎週木曜日に集まり、手作りおもちゃの制作や貸し出したおもちゃのメンテナンスを行っています。制作したおもちゃは現在22点あり、市社会福祉協議会を窓口で貸し出しを行っていて、老人会や介護施設、市社会福祉協議会でのイベントで使用しています。

一つひとつの作品を手縫いで制作していますので、時には制作に1年以上かかる作品があります。最近では、市販のおもちゃが主流になり、手作りのおもちゃが少なくなっていますが、世界にひとつだけのおもちゃなので一人でも多くの人に触れてほしいと思っています。現在、一緒に活動してくれる方を募集していますので、手作りおもちゃに興味のある方は声をかけてください。

問市社会福祉協議会（73-1717）



# 園児たちのギャラリー

今月は「世矢幼稚園」で～す(^0^)/  
年長さん(ひまわり組)

## 手作りバッグ

模様を考えながら、  
がんばって作ったよ！



布をペタペタ貼っていくのが  
楽しかったよ！



1年生になったら使おうかな♪



ひたちおおたで楽しく子育て♪

# 子育て

# 応援広場

今月から始まった「おめでとう! はじめての誕生日」のコーナーでは、満1歳を迎えるお子さんを紹介していきます。お気に入りの写真を送ってね。

ねえ、こーたん。子どもの成長って早いわね。毎日いろんな表情があつてついたらたくさん写真を撮っちゃうのよね。



## 『子育て上手常陸太田』推進隊が始動!

常陸太田市の魅力や住みやすさ、子育て支援策などをPRしていただく「子育て上手常陸太田」推進隊が発足しました。総勢75人の隊員が、約1年間それぞれの活動の場で、市民目線で感じた市の魅力を広めていく活動をしていきます。

問企画課(内線314)



## おめでとう! はじめての誕生日

元気に  
すくすく

### 3月で1歳です!



坂場天音ちゃん  
3月3日(栄町)



菊池陽斗くん  
3月6日(山下町)



長島花朋ちゃん  
3月8日(幡町)



森美桜愛ちゃん  
3月20日(新宿町)



梶山桜菜ちゃん  
3月25日(茅根町)



荻津嵩斗くん  
3月26日(大方町)



榊真人くん  
3月29日(山下町)

お子さんの満1歳の記念に写真を掲載してみませんか。掲載希望の方は、任意の用紙に必要事項を記入し、写真を添えてお申し込みください。

**対象** 市内に住所を有する平成24年5月生まれのお子さん(5月号掲載分)

**応募締切** 4月8日(日)

**必要事項** お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・住所、応募者(保護者)の氏名・電話番号  
**その他** メールの場合は写真データを添付してください(JPEG形式で3MG以内)。応募された写真は返却しませんのでご了承ください。

問情報政策課広報広聴係(〒313-8611 常陸太田市金井町3690 / メールアドレス joho2@city.hitachiota.lg.jp / 内線303・304)

表紙によせて 2月23日、東染町では独自に総合防災訓練を実施しました。自主防災会の役員が中心となり、約100人が1日かけて、けが人搬送、給水、消火、救命法などの訓練に参加。「いざ」というときのために備えていました。

発行 常陸太田市 / 編集 情報政策課 〒313-8611 常陸太田市金井町3690 72-3111(内線303・304) Fax72-3002

\* 広報ひたちおおたは市のホームページでもご覧になれます URL <http://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/>